

福津市社協だより

2021
8

ご時世と
おだいに



TOPICS

- P2～P3 **特集「外出支援活動団体サポート事業
活動団体を募集します」**
- P4～5 「令和2年度事業報告・収支決算」
- P6 「訪問介護員（ホームヘルパー）のお仕事」
- P7 「あんしん安らか事業のご紹介」
「遺贈による寄付を受け付けております」
「連載 こんにちは！民生委員です！」
- P8 「障がい者虐待防止研修会参加者募集」
「福祉教育ボランティア養成講座参加者募集」

表紙の写真

「心のキャッチボール こいのぼりの会」

こいのぼりの会は、平成7年の設立以降、25年に渡り活動しています。コロナ禍においても、絵手紙を通じて高齢者との交流を続けています。



特集

外出支援活動団体サポート事業 活動団体を募集します

外出支援活動団体サポート事業とは

外出支援活動団体サポート事業は、閉じこもりがち
な高齢者等を対象として、
近隣の商業施設などへの外
出支援活動を行う地域団体
を支援する事業です。

外出に必要な車両
は、社会福祉協議会が所有
する8人乗りのワンボックス
スカーを貸し出していま
す。この車両にかかる保険
料やガソリン代、ボラン
ティアと参加者の保険料は
社会福祉協議会で負担して
います。

活動団体には、運転手・
介助者のボランティアの確
保や参加者の募集、日程や
行先の各種調整をお願いし
ています。

地域団体

- 運転手・介助スタッフの確保
- 参加者の募集
- 日程・行先などの計画



社会福祉協議会

- 車両の貸し出し・維持管理
- 保険の加入
- 乗降介助・移動の介助の研修



外出支援活動の活動例

自治会で活動する場合

【南町区自治会】

南町区では自治会が中心となっ
て、令和元年度から買い物支援を
始めました。運転手は、自治会長
で福岡郷づくり地域の生活支援
コーディネーターも務める広渡さ
んが自治会・福祉会・サロンの役
員へ声をかけて募集しました。平
日と土曜日の1回ずつの合計月2
回イオンモール福津や近隣のスー
パーマーケットへ外出する機会を
作っています。



有志で活動する場合

【福岡南外出支援サポート隊】

福岡南外出支援サポート隊は、
福岡南小学校区の有志が中心と
なっており、高齢者の外出を支援する
ことを目的に活動しています。

おもに原町1〜3区在住の方々
を対象としたイオンモール福津・
ルミエールへの買い物支援を行う
他、福岡南地域郷づくり交流セン
ターで開催される歌声喫茶の参加
者の送迎も行っています。



待望の新車が納車

これまで1台の車両で本事業の運営を行ってききましたが、外出支援活動が活発に行われるようになったため、令和3年5月に新規車両を追加し、2台体制で事業を運営していくこととなりました。

利用団体からは「外出支援の輪が広がることをうれしく思う」「同時に2台借りることができるので、送迎可能な人数が増えて活動の幅が広がる」など喜びの声が寄せられています。

下記の要領で新規団体の募集を行いますので、お気軽にお問い合わせください。



外出支援活動団体を募集します

新車の納車に伴い、車両の貸し出し枠が増加したため、外出支援活動を行う団体を新たに募集します。条件等は以下をご覧ください。

対象となる団体

次の(1)から(4)のいずれにも該当する団体とします。

※営利活動を行う団体、政治または宗教活動を行う団体及び公益を害する恐れのある団体は除きます。

- (1) 外出支援の実施日数がおおむね2週間に1日以上であること。
- (2) 団体の構成員は市内に在住または在勤するメンバーであること。
- (3) 主たる活動の場所が市内であること。
- (4) 自主的及び継続的な活動ができること。

【貸出し車両】

日産セレナ
(8人乗り)



ホンダ
ステップワゴン
(8人乗り)



対象となる活動

地域のボランティアが主体となり、閉じこもりがちな高齢者が近隣の商業施設などに外出することを支援する活動。

【対象となる活動の例】

- 地域の高齢者でまとまって、買い物に行く。
- サロンなどの地域の介護予防活動のための送迎。

【対象とならない活動の例】

- 特定の個人のための買い物や病院の送迎。
- 宿泊を伴う旅行。

留意事項

- 外出支援活動を行う際の目的地は、原則として福津市内とします。
 - 実施回数は1団体あたりおおむね1週間に1回から2週間に1回程度とし、1団体あたりの所要時間は半日程度とします。
 - 利用者から、料金をもらうことはできません。(道路運送法による)
 - 運転スタッフは、登録制とし、登録から概ね半年以内に福津市社会福祉協議会が実施する安全運転講習会を必ず受講していただきます。
- この他にもいくつかの留意事項があります。詳しくはお問い合わせください。

福津市社会福祉協議会では、本事業に関する説明会を実施しています。団体内で活動について検討される際にご活用ください。

お問い合わせ先

福津市社会福祉協議会 ☎0940 (34) 3341

少子・高齢・核家族化の進行に加えて、地域社会や家庭の様相が変容し、地域の支えあい機能が希薄化して、社会から孤立したり、生活に困窮したり、地域生活を営む上での様々な課題を抱え支援を必要とする人が増えています。

社会福祉協議会は、平成28年度に市と一体的に策定した第2期福津市地域福祉計画・福津市地域福祉活動計画に基づき、各郷づくり推進協議会との連携を密に図り、第2層生活支援コーディネーターとともに、地域の特性を生かした地域の支えあいの仕組みづくりに取り組み、地域共生社会の実現に向けた地域づくりを行いました。

また、全国的に甚大な災害が多発する中、市と締結した「災害ボランティアセンターの設置等に関する協定書」に基づき、平常時からの連携体制づくりに努めました。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大により、経済的に大きな影響を受け、生活困窮に陥る世帯が増加しています。生活福祉資金特例貸付については、過去に類を見ない相談受付対応件数となりました。今後も引き続き、すべての人がお互いに、見守り、支えあい、助けあえる地域づくりを進めていきます。

令和2年度の主な事業活動

① 組織の運営

- 理事会の開催(2回)
- 評議員会の開催(2回)

■ 地域福祉計画・地域福祉活動計画ワークショップ会議の開催、審議会の開催、福津市地域福祉に関する市民意識調査

② 地域での支え合い活動の充実

- 小地域福祉会41か所(新規結成1か所)
- 介護予防サロン24か所
- 郷づくり推進協議会との連携(会議、行事等参加77回)
- 第2層生活支援コーディネーター業務



【小地域福祉会の活動】
若木台3区サポートの会、
若木台4区福祉会合同の移動販売

■ 第2層生活支援コーディネーター連絡会(5回)、ふくつのふくし発行(2回)

- 外出支援活動団体サポート事業
登録団体7団体、
実施回数128回、延べ利用者数758名
- ふくおかライフレスキュー事業(支援件数6件)



【外出支援活動団体サポート事業】
岡の2福祉会の外出支援

③ 包括的・総合的支援体制の確立

■ 災害対策事業
防災・減災を考える研修会、災害ボランティアセンターについて市との協議
ふくし活動用具貸出し事業85件
福祉団体支援事業4団体
民生委員・児童委員協議会との連携
(全員協議会・ブロック会議への出席16回)

④ 包括的・総合的支援体制の確立

■ 生活福祉資金貸付事業(相談受付件数75件)
※新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付(相談受付延べ件数1828件、申込件数611件)

■ 手話講習会(3クラス・全35回)
■ 福津市障害者意思疎通支援事業(派遣回数198回)
■ 車イス無料貸出し事業(85件)
■ 移送サービス事業(利用回数21回)
■ 訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業(派遣時間・訪問介護5863時間/訪問型サービス819時間)



【手話講習会】

■障がい者居宅介護事業（派遣時間730時間）

■同行援護事業（派遣時間602時間）

■福津市ふれあい交流事業

まごころ製品販売等

啓発パンフレットの

作成、コミュニティ

カフェ「ふらっと」

（5回）

■総合相談支援

ひきこもり等社会

的に孤立した方々

の支援及び調査研究（支援延べ人数27名、

支援回数123回）



【コミュニティカフェ「ふらっと」】

4 福祉活動の充実と権利擁護

■あんしん安らか事業（契約者数2名、相談受付37件）

■日常生活自立支援事業（契約者数34名、支援回数402回）

■あんしんサポート事業（契約者数2件、支援回数20回）

■市民後見推進事業

■市民後見人活動支援7名、権利擁護事業

運営委員会3回、市民後見人養成研修フォ

ローアップ研修、事例発表・意見交換会

■法人後見事業（受任件数4件、類型：後見4名

ひとり親家庭等日常生活支援事業（利用

人数2名）

■納骨堂管理運営事業

■障がい者虐待防止センター事業

虐待対応・相談延べ件数126件、障がい者虐待防止研修会（基礎編・応用編）

い者虐待防止研修会（基礎編・応用編）

5 福祉教育と人材育成・支援

■ふくし体験教室事業（24回）

■ボランティア保険の加入手続き

■ボランティア育成支援（7団体）

■福祉ボランティア養成講座事業

■運転ボランティア養成講座（5名）

「ボランティア団体による
ふくし体験教室」



【運転ボランティア養成】
移送サービス事業の運転
ボランティアとして活動

6 地域福祉啓発事業

■ホームページの公開

■広報誌発行（年4回・全戸配布）

7 社協機能の充実強化と財源確保

■社協機能の充実強化

■赤い羽根共同募金運動への協力

■歳末たすけあい配分金事業

8 その他

■納骨堂管理運営事業

収支決算

| 種別 | 決算額 |
|---------------|--------------------|
| 寄附金収入 | 1,585,205 |
| 補助金収入 | 54,521,087 |
| 受託金収入 | 19,988,792 |
| 事業収入 | 1,748,600 |
| 介護保険事業収入 | 23,994,388 |
| 障害福祉サービス等事業収入 | 3,304,553 |
| 利息収入 | 8,948 |
| その他の収入 | 622,367 |
| 積立金の取崩収入 | 450,000 |
| 預託金長期預り金 | 649,000 |
| 前年度繰越金 | 25,482,573 |
| 収入合計 | 132,355,513 |

| 種別 | 予算額 |
|-------------|--------------------|
| 人件費支出 | 73,650,800 |
| 事業費支出 | 6,263,703 |
| 事務費支出 | 13,349,740 |
| 助成金支出 | 7,597,900 |
| 固定資産取得支出 | 2,480,406 |
| 積立金 | 1,322,522 |
| 他の事業への繰入金 | 2,284,920 |
| 予備費支出 | 0 |
| 次年度繰越金 | 25,405,522 |
| 支出合計 | 132,355,513 |

社協ヘルパーの1日

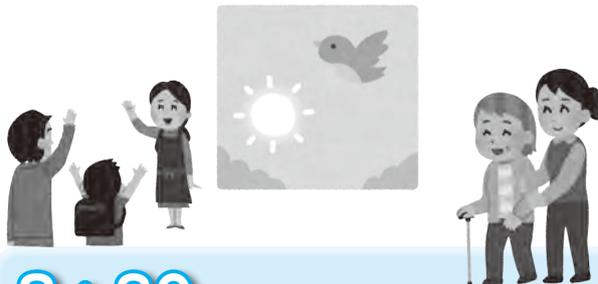
～訪問介護事業のご紹介～

ヘルパーの勤務形態は様々です。

1日1件の仕事で終わることもあれば、2件3件と連続して勤務することもあります。それぞれの事情に合わせて勤務可能なので、育児や介護と両立しながら仕事をしているヘルパーもいます。

子どもたちを学校へ送り出し、家の片づけを済ませたところで、ヘルパーの仕事に出かけます。

8:00



8:30

1件目Aさん宅訪問

モーニングケア、排せつ介助(紙パンツ交換)等の支援を行います。



9:30

仕事の空き時間です。自分の買い物や用事、通院等をこの時間に済ませます。



13:30

2件目Bさん宅訪問

ご自宅の掃除、洗濯の介助を行います。仕事の途中で困ったことがあったら、すぐにヘルパー責任者に電話して相談しています。



16:00

3件目Cさん宅訪問

買い物代行、一般的な食事の調理を行います。今日の訪問はこれで終了です。



募集

私たちと一緒に働きませんか？

月1回の研修会などで丁寧にサポートします。初心者の方も歓迎です。

【賃 金】 時給**1,200円**(土日祝日は時給1,500円)
※他活動手当等あり

【受付・問合せ】 福津市社会福祉協議会ヘルパー室
TEL 0940-43-5453

お気軽にお問い合わせください。



こんなことで
お困りではありませんか

あんしん安らか事業のご紹介

元気うちに自分の死後のことは
自分で決めておきたい



自分が亡くなった後のことは
どうしたらいいんだろう…

こんなことでお困りの時は、福津市社会福祉協議会へご相談ください！
住み慣れた地域で安心して最後まで生活を送ることができるよう、
死後事務委任契約が行える「あんしん安らか事業」を実施しています。

あんしん安らか事業の利用対象者

- 福津市内に居住する65歳以上の方(契約後、施設等に入所し、市外に転居された場合は契約を継続できないことがあります)
- 明確な契約能力を有する方(契約内容を把握し、理解ができる方)
- 原則として子が居ない方(子が居る場合でも、一度ご相談ください)
- 生活保護を受給していない方(50万円以上の預託金を預けることができる方)

問い合わせ先 **福津市社会福祉協議会** ☎0940(34)3341

遺贈による寄付を受け付けております

遺贈とは、「遺言」によって遺産の一部またはすべてを相続人以外の者や団体に無償で譲ることをいいます。

福津市社会福祉協議会では、皆さんが大切に築かれた財産を地域福祉の充実のために活用させていただきます。



連載

こんにちは!!

広げよう! 地域に根差した思いやり!

民生委員です!



若木台4区担当
岡本 哲也 さん

活動のモットー 「元気・笑顔・思いやりをもって接する」

今回は若木台4区担当の岡本哲也さんにお聞きしました。
65歳で定年退職を迎えるまでは、地域と縁がなく過ごされてきましたが、退職を機に若木台4区福祉会の活動を手伝うようになり、地域福祉活動に携わるようになりました。現在では、少しでも地域のお役に立てればと民生委員として、また、若木台4区福祉会の役員として活躍されています。

若木台4区では、高齢者の孤立を防ぐことを重点に置いて、自治会、福祉会、民生委員が協働して見守り活動に取り組んでいます。福津市支えあいカードへの登録促進、独居高齢者の見守り訪問、若木台4区福祉会への参加呼びかけだけでなく、公民館での移動販売など様々な方法で地域の方々を見守る体制を築いています。また、趣味のギター演奏を活かし、福祉会行事の一つである「唄の会」を担当されています。歌うことは心と身体に良い効果があると実感されており、また参加者からも元気になると好評です。

定年延長で就業期間が延び、地域活動への参加が薄れるとともに、人間関係が希薄化することを懸念されており、今後はこれまで以上地域が連携を図って地域全体で支援をしていく必要があると強く語っていただきました。

参加者募集

福津市 障がい者虐待防止 研修会

障がい者虐待の未然防止及び虐待が発生した際に早期発見、迅速な対応ができるよう障害者虐待防止法について学びます。



障がい者虐待は、どこでも起こり得る身近な問題です。虐待をしている本人に自覚がない場合や虐待されている障がい者本人が自らSOSを訴えられないことがあります。障がい者虐待防止研修会をとおして、身近な家族や地域についてもう一度考えてみましょう。

また、障がい者虐待に関するパンフレットを市役所福祉課と社会福祉協議会にて配布しています。

内容・講師 『障害者虐待防止法について』福岡県障がい福祉課障がい福祉サービス指導室

視聴方法 以下の2つの方法で参加できます。

(1) YouTubeでの視聴

申込締め切り後に動画掲載サイトのURLをメールで送付します。

(2) DVD貸出

申込締め切り後に貸出期間を調整します。貸出期間は1週間です

期間 令和3年9月1日(水)～9月30日(木)

申込 令和3年8月25日(水)までに福津市社会福祉協議会ホームページ(右QRコード)にある申込フォーム、もしくはお電話にてお申し込みください。



参加者募集

ボランティア初心者にも
おすすめです

福祉教育ボランティア養成講座 ～車イス体験編～



福津市社会福祉協議会では、市内の小中学校の児童・生徒を対象として、地域には色々な人が支えあいながら、ともに生きていることに気づいてもらうために「ふくし体験教室事業」を実施しています。

「ともに生きる」意識を児童・生徒へ伝えるとともに、車いす体験活動の補助を行うボランティアを養成することを目的に養成講座を開催します。

日時 令和3年9月2日(木)
13時30分～15時30分

会場 ふくとぴあ3階らくらくルーム他

内容 ○ふくし体験教室についての説明
○車いす当事者との交流
○車いす体験

申込 福津市社会福祉協議会ホームページ(右QRコード)にある申込フォーム、もしくはお電話にてお申し込みください。

